



ecocolo

September 2008

日進月歩で進化しているナチュラルコスメ。また、その流行も同じように刻々と変化している。ナチュラルコスメ先進国のヨーロッパをはじめ、米国や韓国など、世界の最新ナチュラルコスメ事情をレポート!

Germany ベルリン

ナチュラル大国のトレンドは、オーガニックの花料理

ベルリン郊外にある「フォン・ブリュイテン」は、オーガニックの花を使い、ひとつひとつ手作りするリキュールやビネガー、バスソルトなどが並ぶ店。オーナーのマルティナ・カピッシュさんは元・小児科の看護師で、病院でアロマセラピーの力に出合ったという。「香りや色にも効用がありますが、花にはビタミンやミネラルも多く含まれています」。花の利点をまるごと味わって欲しいと、花料理の教室も毎月開催しているそうだ。店の裏には、さまざまな食用花が咲き乱れる300m²の庭が。料理教室の参加者は、まずここで色々な花の香りと味を試す。実際の料理は、酸味や苦み、華やかな色合いが楽しい食用花のサラダや、山羊チーズに花の香りをうつした蜂蜜をかけた前菜など、ドイツでは気軽に家で作れるものばかり。ほのかな香りと美しい色の花がノドを通れば、身体の中からキレイになれそうだ。

ナチュラルコスメの本場では、メンズコスメも一歩先をゆく充実ぶり

日本でも最近盛り上がりつつあるメンズコスメ。ナチュラルコスメの本場、ドイツでは、メンズコスメのナチュラル&オーガニックなアイテムが人気急上昇中。女性に比べて肌が20%も厚く、皮脂分も多いため、ハリが持続しシワになりにくいといわれる男性の肌。しかし、毎日のひげ剃りなどで傷みがちなのも事実。そのせいか、最近ドイツでは、続々とナチュラルなメンズコスメが登場している。刺激を抑え、乾燥を防ぐアフターシェーブはもちろん、スキンケアからシャンプーまで充実。化粧品販売団体の調べによれば、マニキュアやリップなどのメイク用品も、男性を対象にした売り上げを6%も伸ばしているとのこと。疲れや年を感じさせない、フレッシュで自然な見た目を保ちたいというのは、男性にとっても切なる願いのようで、さりげなくクマをカバーするコンシーラーやトリートメント・マシンまで登場している。男性と一緒にコスメの話を楽しむ日も、もう近い?



明るく、ショッピングしやすいフォン・ブリュイテンの店内。オーガニックの花を使ったリキュールやビネガー、バスソルトが並び、花料理の教室も開かれ、トータル「フォン・ブリュイテン」流のナチュラルライフ体験できるそう。
<http://manufaktur-von-blythen.de/>
(独・英)



ユリのつぼみが添えられた肉類。ユリのお味は、甘くてサクサク



30年前からベルリンで作られている、自然派化粧品[i+m]のメンズシリーズ。日本未発売。
<http://www.i+m.de/>
(独・英・スペイン)

